

スズキ、インドで「ジムニー」の生産・輸出を開始



マルチ・スズキ社で生産・輸出するジムニー

スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社（マルチ・スズキ社）は、ジムニー（日本名 ジムニーシエラ）の生産・輸出を開始した。

インドで生産するジムニーは、現在日本の湖西工場で生産されている輸出モデルと同じ仕様で、マルチ・スズキ社のグルガオン工場で生産する。このジムニーは、主に中南米、中東、アフリカ等を仕向け地とする輸出専用モデルとなる。

現行ジムニーは 2018 年に発売を開始して以来、世界中の皆様からご好評を頂き、数多くの受注をいただいている。インドでもジムニーの生産を行うことで、世界中のお客様に一日でも早く商品を提供できるようにグローバルで生産体制を強化する。

スズキは海外市場へ輸出する製品を生産する重要な拠点の一つとしてインドを位置付けており、今回ジムニーをインドで生産することによりインド政府が掲げる製造業振興策「Make in India」に貢献しながら、引き続き同国の経済発展や活性化に協力していく。

●インド生産「ジムニー」の主要諸元（日本生産と同一）

全長 3,645mm×全幅 1,645mm×全高 1,720mm

エンジン： 1.5Lガソリン

トランスミッション： 5MT／4AT